



ともに学ばん、ともに歩まん、ともに巣だたん

所沢市立安松中学校 学校だより

令和6年12月2日 校長 山元丈司

### 学校教育目標

- ・自ら学び考える生徒
- ・心豊かでたくましい生徒
- ・礼儀正しい生徒
- ・働くことに喜びをもつ生徒

### 宣言文

本校は「地域の香りを大切にし、地域とともにある学校づくり」を推進します

## 一灯照隅

漢字にすると一つの灯が隅を照らすと書きます。この後には萬灯照国という言葉が続きます。これは、比叡山延暦寺を開いた最澄の言葉と伝えられています。

どんな人でも何がしかの素晴らしい役割を持って生まれてきており、その役割を通じて、世のため人のために尽くすことが大事だと教えてくださっています。

世のため人のために尽くすことによって、自分の運命を変えていくことができる。そして、自分だけよければいい、という利己の心を離れて、他人の幸せを願う利他の心になるということです。

わかりやすく意味を考えてみます。

一本のろうそくの灯りを想像してみてください。それは暗く、部屋の片隅しか照らすことができない。でもそのろうそくが百本、千本、万本とどんどん増えていけばやがて、国全体をも明るく照らすことができる大きな灯りになる。という意味です。

一人一人が自分のろうそくをしっかりと灯し、一隅を照らすこと。自分の居場所を照らすことが大切です。そうすることによって全体が明るくなるということです。

安松中学校に例えてみましょう。例えば、清掃活動、本校には、自慢できることの一つに「無言清掃」があります。それは、一人一人が考え、行動し、自分の役割を果たし、やるべきことをやっているから、学校全体がきれいに保たれ、学校全体を明るく照らしているのです。そしてそれが本校の伝統になっているのです。素晴らしいことです。

挨拶にしても同じです。本校は挨拶が良くできる学校です。それは、一人一人が挨拶をすることを本校の誇りと思い、実践していくから、挨拶という伝統が生まれるのです。

前にも話しましたが、挨拶は人と人をつなぐ魔法の言葉です。挨拶をすることで学校が居心地の良い場所になっていくのです。

つまり、まずは、集団の中で自ら考え行動し、自分の役割を果たし、やるべきことをしっかりやっていく。一人一人がやれることは小さなことでも全員でやれば大きな力になっていくのです。

今、後期の係が決まりました。一人一人の係活動は小さなものですが、一人一人がしっかりと役割を果たしていく事ができれば、安松中学校を大きく明るく照らすことができるのです。そうすることによって、2学期の学校生活が充実し、行事を成功させ、学級や学校という集団の力を伸ばしていくのです。

後期の係活動の一つ一つは小さな灯です。でもみんなで、しっかりと役割を果たし、大きな燈にしていきましょう。 11月 学校朝会 校長講話より



## 社会体験チャレンジ

10月30日(水)～11月1日(金)にかけて、職場体験が実施されました。地域の様々な事業所に赴き、体験させていただきました。普段学校生活では体験できないことを数多く体験させていただきました。これから社会に出る生徒たちにとって、貴重な体験となりました。地域の皆様、ありがとうございました。

## 親善音楽会

11月13日(水)所沢市中学校親善音楽会が開催され本校からも、3年1組が代表で参加しました。

言葉がよく届く、厚みのある合唱で、ダイナミックに歌い上げることができました。ピアノのビート感も合い、素晴らしい合唱を聞かせてくれました。

## 命の授業

11月8日(金)に、本校の独自の取組である「命の授業」が実施されました。1年生は、助産師の櫻井裕子先生のお話を聞いた後、地域から参加して下さったたくさんの乳幼児とその保護者の方から、子育てについてたくさんのお話を聞き、学ぶことができました。3年生も櫻井さんのお話を聞き、たくさんの質問をすることができました。

## 生徒会役員選挙

新しい生徒会の役員選挙が行われ、1・2年生が先輩たちの後を引き継ぎました。新しい生徒会執行部の皆さん、よろしくお祈いします。

## 学校ブログから

今年更新したホームページの中から、「いいね」が多くついたものを紹介します。

生徒総会 埼玉県吹奏楽コンクール 卓球県大会 合唱祭 学校朝会 体育祭 人権標語 修学旅行1日目 職場体験チャレンジ

\*毎日の給食も、今日の夕ご飯の献立を決めるのに活用しているというお話も聞きます。

<https://yasumatsu-j.edumap.jp/> もしくは  
右のQRコードから学校ホームページにアクセスできます。



## SNSに思う

オーストラリアで16歳未満のSNSを禁止する法案が通りました。現代社会では、大人であっても子供であっても、メディアとは切っても切り離せない関係にあります。でも、それらに支配されるのではなく、人や自然、社会とかかわる時間を大切にしながらツールの一つとしてうまく付き合っていきたいものです。

ご家庭でもご指導をお願いします。

## 12月の主な行事予定

(予定が変更になる場合がございます)

4日(水)	専門委員会 情報モラル教室	19日(木)	学期末短縮	23日まで
9日(月)	三者面談	24日(火)	終業式	
	13日まで	25日(水)	冬季休業	